

Win the Dream!! Kushiro CRANES

Tsurukko News2005-2006 Vol. 8

12月17日(土)vsコクド 4回戦(釧路アイスアリーナ)

6-3(2-0,2-1,2-2) G3A14-71 G18A3-20 G3
G14A71-26 G71A3 G11A3-20

久しぶりに我がホーム聖地釧路へ帰ってきたクレインズ。対する相手はパワー、内山を欠き元気のないコクドだがここでリーグ1位争いから引きずり降ろしたい。この試合から恒例の赤いクリスマスジャージで登場したクレインズは1Pに賢吾(#3)、ま～しゃ(#18)が得点をあげる。コクドに1点を取られ流れが変わりかけたが、さすがはキャプテン賢吾。自陣から1人で持ち込みゴール！その後、



絶好調匡史もゴールを上げるなどコクドを突き放し大事な一戦を勝利した。もちろんヒーローデビューは2ゴールアシストの賢吾でした。

12月18日(日)vsコクド 5回戦(釧路アイスアリーナ)

5-0(0-0,3-0,2-0) G71A23-7 G3A18-11 G26A71
G18A20 G3A2

続く2戦目。さすがに負けられないコクドは試合開始早々から早い攻撃でクレインズゴールに襲い掛かるが、今のクレインズは「負ける気がしない！」守護神次郎を中心としたDFがゴールを許さない。キルプレーのピンチにも友二朗(#72)の体を張った捨て身のスライディングで阻止。そして2P我慢していたクレインズにチャンスが！パワープレーにライオン(#71)がその後、昨日に引き続き賢吾がゴール。3Pに入っても手を休めないクレインズは着実に点を重ね終わってみれば5-0の完封勝利！次郎は今季4度目でありプレーオフに向け神になりつつある。クレインズは連勝を11と伸ばしまさに「負ける気がしねえ！」



12月24日(土)vsアイスハックス 4回戦(真駒内アイスアリーナ)

4-2(1-1,2-1,1-0) G20A11-18 G3 G34A3-21
G3A7-20

国内チーム集結戦第3弾は札幌真駒内アイスアリーナで開催された。数年ぶりに開催場所に選ばれた真駒内アイスアリーナは今季オールスターゲームが開催されない事もあってか豪華なクリスマスイルミネーションに包まれた。会場の電気が落ちるとスポットを浴びながら「語りべ」と加藤じろうさんの紹介で各選手が登場。



その1戦目としてクレインズとアイスハックスが戦った。この日は頼れる助っ人テレクが足に違和感を感じ欠場。しかし負ける気がしない今のクレインズ。先日のコクド戦のヒーロー賢吾(#3)が2得点の活躍で4-2とハックスを下した。

12月25日(日)vsコクド 6回戦(真駒内アイスアリーナ)

3-4(1-1,0-2,2-1) G14A26-34 G14G26-3 G20A26



クリスマスゲーム2戦はコクドとの最終戦。すでに4勝1分とコクド相手に圧倒的な強さのクレインズ。今日はテレクも出場し、万全体制。先制点はやはりクレインズ。自己新のゴール数を更新中の匡史(#14)が、とうとう得点王争いの一角に名を連ね

た。しかしその後立て続けに得点され1-4に。その後も反則やミスコンが続き苦しい展開。しかし選手もサポーターも諦めていなかった。再三のキルプレーをしのぎ勝利を信じていた。そして3P終盤のパワープレー！流れが来た。ここで決めたのはまたしても匡史！そして残り2分、ダーシ(#20)が決め1点差に追い上げるが、試合には負けたが、勝利への執念が見えた大きな1戦だった。

12月27日(火)vsアイスハックス 5回戦(釧路アイスアリーナ)

5-1(2-0,2-1,1-0) G14A71-19 G20A3-11 G71A3
G11A20 G18A20-11

札幌集結戦から2日しかたたずハードな戦いの両チーム。しかもクレインズは雪の為JRが動かずバスで帰釧。疲れが心配される中試合が始まった。が、そんな心配をよそにクレインズ御得意のゴールラッシュが始まる。絶好調の匡史(#14)が決めるとダーシ(#20)、ライオン(#71)が決める。西脇(#11)が得点王争いから一歩抜けるとま～しゃ(#18)も追いつく。ハルベルな争いに気を取られ、気づけば5-1で勝利。少失点で勝つクレインズホッケーも徹底され今や死角は無い。



12月28日(水) vsアイスハックス 6回戦(釧路アイスアリーナ)

9-1(3-0,2-0,4-1) G71A14-23 G3A14-71 G14
G2A72-27 G11A23-34 G18A11-23 G10A21-42
G71A14 G71A14-7

この日でクリスマスジャージでの試合が最後となったクレインズ。約1400人の観客の前で今日も得点王争いに火がついた。ハルソンドンファンを引き離したい西脇(#11)、ま～しゃ(#18)がゴールすると密かに得点王を狙っているライオン(#71)が試合終了1秒前のゴールを含めハットトリック達成。しかしクレインズはそれだけではない。今季竹内(#32)の怪我により一時的にFWにコンバートされている岸部(#2)が見事ゴール。あのバックハンドシュートはまさにFW！しかしこの日、ヒーローに選ばれた岸部は「僕はDFです。プレーオフではDFで！」とアピール。そして試合終了後に恒例のクリスマスジャージ抽選会が行われた。選手の汗が染み込んだユニホームが当たるかどうか！会場内は歓声とため息が交じり、盛り上がった。

1月6日(金)vs王子5回戦(苫小牧白鳥アリーナ)

6-3(2-1,2-2,0) G20A7-18 G20A18-3 G71
G26A18-30 G26A14 G20A18-11

昨年のセミファイナルの記憶が甦るここ苫小牧で王子との2連戦。レギュラーリーグ首位通過を目指しているクレインズとしては負けられない相手！我がクレインズは果敢にゴールを攻め、開始早々5分にダーシ(#20)が先制！しかし、王子も黙っていない。早いチェックで同点にされる。だが、14分PP(パワープレー)に絶好調ダーシ(#20)が決め2点目。そして、ライオン(#71)がツウメンアドバンテージで3点目。この日の目玉、守護神次郎(#30)からアタッキングゾーンブルーライン付近で待っていたま～しゃ(#18)にパス。そして、フィンジしてきたテレクへつなぎシュート。次郎(#30)の今季2度目のアシストでクレインズの応援席が盛り上がる。そして、ダーシ(#20)のハットトリックで勝利を飾った。



1月7日(土)vs王子6回戦(苫小牧白鳥アリーナ)

4-2(1-0,3-2,0-0)
G23A20-7 G11A18-20 G18A3-34 G26A71-11



前日は外国人の活躍が目立った試合となったが、今日の先制点は誕生日を迎えたばかりの大澤(#23)。フェイスオフからバックを受けスラップシュートで1点目。王子の先発GKは荻野。(ダスティは12月24日コト戦で痛めた指を大事を取って欠場)その荻野に襲い掛かる攻撃陣。2点目西脇(#11)が決めれば、3点目エースま～しゃ

(#18)が負けじとゴール。とどめはライオン(#71)のパスを受けたテレク(#26)が4点目。匡史(#14)や原武(#34)が乱闘となるシーンもあったが、今シーズン王子に勝ち越しを決めたクレインズ。プレーオフに向けて前進するのみ。

タイトル争いは誰の手に？

クレインズがレギュラーリーグ1位通過を決め、残すは全日本・プレーオフのみ。と思いきやまだまだ楽しみはあります。個人タイトル争いもクレインズ陣が大活躍。まずはゴールランキング。1位はハルラのソンドン・ファンで29Gだが、ここからがすごい。2ポイント差の2位は昨季の得点王ま～しゃ、超大物ルキー西脇、最強助っ人テレクだ。3ポイント差の5位には匡史、ライオンがいる。さらに24Gで7位がダーシだ。クレインズの1・2セットFW陣が2～7位を独占、1位を狙える位置にいる。誰が得点王に輝くだろうか。最終戦はソンドン・ファン率いるハルラだが、守護神次郎、央、DF陣よ！ソンドン・ファンからゴールを守ってくれ！次にアシストランキングだが、1位テレク45A、2位賢吾40A、3位マルチネット(ハルラ)39Aとなっている。キャプテン賢吾はジョー以来のDFでのアシスト王に輝けるか注目だ。最後にポイントランキングだが、1位テレク72p、2位ま～しゃ63p、3位ダーシ59pとまたまたクレインズが独占。これはテレクで堅そうだ。更に新人王！これは西脇が最有力候補。レギュラーリーグ1位通過、タイトル総なめ、そして全日本選手権、プレーオフへと駆け上がれ!!

第73回 全日本選手権

第73回全日本アイスホッケー選手権大会が2月28日(火)～3月5日(日)まで行われる。今大会の開催地は札幌！札幌月寒体育館、真駒内屋内競技場を舞台に試合が繰り広げられる。アジアリーグからはクレインズをはじめコド、王子、アイスバックスの4チームが出場。他に日本学生氷上競技選手権大会上位4チーム、全国各ブロックの予選を勝ち抜いた社会人チームなどが出場し、地元釧路の釧路厚生社IHCを筆頭に札幌ホリスなどのチームが出場する。我らクレインズは初の全日本選手権制覇で1冠を獲得プレーオフに勢いをつけたい!!組み合わせ抽選が2月4日(土)。我がクレインズの登場はベスト8からたぶん3月3日からとなりそうだ。

つるマニ企画第6弾 ～日系人3選手をGETだびょん～

とうとうレギュラーリーグ最終戦となりました。クレインズは見事レギュラーリーグ1位で通過というすばらしい成績です！ファンの皆さん熱い×2応援ありがとうございます。今回はファンの皆さんに感謝の気持ちをこめ、日系人3選手の写真をプレゼントします。気になる選手ですがポイントゲッター「ダーシ・ミタニ」、ドレッドヘアの戦士「桑原ライオン春男」、守護神「二瓶次郎」の3選手。応募方法は前回同様つるっ子ブースに応募箱を設置しますので、ほしい選手のところ丸をつけ、名前を書き入れてください。発表は次の日、同じ場所へ貼り出します。当選者はつるっ子まで来て下さい。ただし当選しても取りに来なければ無効になりますので気をつけてね！さあ、最終戦、気合を入れて応援し、写真をGETしよう！

戦国時代！王座奪還せよ！

いよいよ待ち望んでいた最終決戦プレーオフが始まる。アジアリーグとしては3年連続のリーグ1位を決めたクレインズの登場は3月9日セミファイナル。もちろん合戦の場はホーム釧路。今季も昨季同様、俺達つるっ子はテーマを戦国時代とし王座奪還に向け、着々と気持ちを高め準備をしている。会場をチームカラーの黒に染め、魂のこもった声と気合棒の音でチームの一員として！5th SETとして戦う！その作戦会議や製作作業を2月に入り行うが、もしも5th SETの一員として戦いたい者がいれば連絡を欲しい。誰でも大歓迎だ。チームの為に！夢をつかむ為、共に戦おう！戦いの後にはきっとベストホッケー・タン2連覇も実現するだろう。

＝＝
○ファーストラウンド 2月16,18,19,21,22日(3位vs6位、4位vs5位)

○セミファイナル 3月9,11,12,14,15日
(クレインズvs4位・5位勝者、2位vs3位・6位勝者)

○ファイナル 3月18,19,21,25,26日(クレインズvs2・3・6位勝者)

＝＝

プレーオフはメルマガを要チェック！

現在購読者300人を超えた「居酒屋つるっ子」ことつるっ子から配信されるメルマガジン。すでに知っていると思うが試合結果はもちろんのこと時には途中経過も流される。またクレインズのイベント情報もいち早く知ることができる。そこで！これから始まるプレーオフの応援や作戦について、このメルマガを使いみんなに伝えていく。2月末までの期間メルマガを要チェックだ！

○メルマガ(携帯登録用) <http://mini.mag2.com/>
上部URLから「ミニまぐ」にアクセス。検索で「つるっ子」と入力か、「スポーツ/娯楽」「シーズンスポーツ」から検索。ホータフの場合には「ロングメール対応」「メルマガ一覧」から検索。
(購読登録は無料。バケツ通信代のみ掛かります。)

つるっ子通信 2005-2006 Vol. 8 (発行 06.01.21)
作成(つるっ子&つるっ子 ML 組)
連絡先 〒084-0905 釧路市鳥取南2丁目1番47号
日本製紙 釧路工場 工務部保全課 寺山博道
TEL 0154-52-7619 Eメール cranes@horae.dti.ne.jp
HP「クレインズだよ全員集合」 <http://www.horae.dti.ne.jp/~cranes/>
携帯掲示板 <http://www.pstown.com/bbs03/i01.cgi?room=terayama>
メルマガ「居酒屋つるっ子」 <http://mini.mag2.com/>